

教員研修専門部会

【プロジェクト名】家庭科指導力向上研修事業

1 プロジェクトの目的・概要

家庭科は、実践的・体験的な学習活動を重視する教科である。調理や製作等の実践的・体験的な学習活動においては、教師の教科についての基礎的な理解及び技能に基づく適切な判断力によって作りだされる、安全で衛生的な学習環境が必要不可欠である。しかし、小学校の家庭科は第5学年と第6学年のみの履修であることから、家庭科教育の内容や指導方法に熟練した教師が育ちにくく、基礎的な理解や技能を持ち合わせないままに指導を行っている状況もある。児童生徒の安全や衛生的な学習環境を確保するためには、現在の教師の指導状況を改善する必要がある。

本事業は、小学校で初めて家庭科を担当する教員を対象に、佐賀大学教育学部家庭科教員と佐賀県教育委員会が協働で研修を実施し、実験・実習を安全かつ衛生的に行うための基礎的・基本的な知識及び技能の習得と、実践的指導力向上を図ることを目的とする。

2 令和4年度の実施計画

令和4年度は、次のとおり研修を実施する予定である。

対象は、小学校で初めて家庭科を担当する教員とし、該当者は必ず受講する課題別研修として設定している。

研修には、佐賀大学教育学部家庭科教員と佐賀県教育委員会及び佐賀県小学校家庭科部会の三者協働で作成した「小学校家庭科安全指導ハンドブック」を使用する。

表 令和4年度研修一覧

講師名	研修名	研修内容	開催日時／場所
甲斐 今日子 (佐賀大学) 前田 寧々 (鳥栖小学校)	小学校新任家庭科担当教諭 研修(衣生活)【東部】	・衣生活における安全な実験・ 実習を行うための教師の心 構え・安全指導のポイント ・衣生活における実験・実習の 指導法及び用具等の適切な 使用方法	令和4年6月16日(木) 13:30～16:30 佐賀県教育センター
甲斐 今日子 (佐賀大学) 三好 智恵 (佐賀市教育委員会)	小学校新任家庭科担当教諭 研修(衣生活)【西部・北部】	・衣生活における安全な実験・ 実習を行うための教師の心 構え・安全指導のポイント ・食生活における実験・実習の 指導法及び用具等の適切な 使用方法	令和4年6月23日(木) 13:30～16:30 佐賀県教育センター
萱島 知子 (佐賀大学)	小学校新任家庭科担当教諭 研修(食生活)【東部】	・食生活における安全な実験・ 実習を行うための教師の心 構え・安全指導のポイント	令和4年6月24日(金) 13:30～16:30 各所属校(リモート研修)
江口 佐智子 (春日小学校)	小学校新任家庭科担当教諭 研修(食生活)【西部・北部】	・食生活における実験・実習の 指導法及び用具等の適切な 使用方法	令和4年6月17日(金) 13:30～16:30 各所属校(リモート研修)

なお、本事業は、佐賀県教育委員会における研修制度設計のためのプロジェクト事業であり、実施期間は今年度より2年間とする。